

音楽－5

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	音楽 伝統芸能（わらべ唄）		
対象となる学年	小学校 全学年 中学校 全学年 特別支援学校 全学年		
対象となる科目（例）	音楽		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	1～3回	1回の 所要時間	60～90分
実施可能人数	・演奏会形式：100人まで ・教室形式：30人まで		
実施団体	団体名 公益財団法人京都市中丹文化事業団 代表者名 理事長 山崎 善也 担当者名 井田 康史 講師名 藤本 容子（太鼓芸能集団 鼓童）		
連絡先所在地等	〒623-0005 綾部市里町久田21-20 TEL / 0773-42-7705 FAX / 0773-42-7783 Email / info@chutan.or.jp		
団体、講師のプロフィール	1976年NHK邦楽技能者育成会卒業。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」入座。1981年鼓童創立に参加。これまで43年間、集団の歌い手として舞台活動、後進の育成に務める。民謡、古謡、童謡、わらべ唄、アイヌ歌謡、また世界の民族の魂を伝える唄達との出会いを重ね独自のうた世界を築く。自ら作詞作曲にも携わり、佐渡市内の小学校の校歌の作詞・作曲も担う。最近はフリーヴォイスングを用いて、参加者の声を引き出す活動を展開。 2012年太鼓芸能集団「鼓童」名誉団員に選定。1998年より、心の根・声の根を探るワークショップ「ヴォイス・サークル」を主宰し地元の小学校で23年指導を続ける。また、親子対象のステージや身障者対象のワークショップにも取り組む。ソロCD「morisa komorisa」（日本の子守歌集）「やまずめぐるも」「ゆめのうつつ」 https://www.kodo.or.jp		
実施可能な時期（期間）	5月、6月、9月、10月、2月で相談。		

■ 実施内容

対象となるプログラム	体験・合同鑑賞両方
テーマ (タイトル)	「声とリズムで遊ぼう」
趣旨・目標 ねらい	日本のわらべ唄や子守唄、また世界の民族の唄などを素材に、歌詞にとらわれない声の遊びや、リズムの楽しさを多角的に体験。その面白さを知り、意識を育て合いながら、人間の声・うた・リズムの素晴らしさと共に「融和の心」「支え合う心」を育む。
全体計画 (案)	<p>◎演奏会形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本のわらべ唄、子守唄などを、お話を交えながら、リズム楽器を使って演奏。 ・手拍子などで唄に参加してもらう ・世界の民族の唄（和訳）の楽しさ、面白さ、またその背景などを、かけ声などに参加してもらいながら体験してもらう。 <p>◎教室形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・唄は、歌詞とメロディとリズムから出来ている ・リズムによって、同じ唄でもまったく違う印象になる ・他の人とリズムを合わせて、その面白さを知る。リズムが合うと心が合う ・生活の中にあるリズムの面白さを発見 ・身体も動かしてリズム遊び ・そこに声をのせていく <p>以上のような要素を取り混ぜながら行います。</p> <p>※学校の判断で声を出すことが可能な場合は、子どもたちも一緒に歌ってもらいます。</p>
実施場所	<p>演奏会形式：体育館・音楽室</p> <p>教室形式：音楽室・教室</p>
講師等	講師人数 1 人 講師名 藤本容子
備考	<p>使用する楽器は、学校に郵送します。</p> <p>学校にある打楽器を使用させていただく可能性もあります。その点を、事前にご相談させてください。</p> <p>演奏会形式の場合、ピンマイク一本を使用する可能性があります。なければ、マイクは使用しません。</p>